



SAP Ariba 

機能の概要

発効日に基づくカタログ品目の可用性

Jaideep Tungare, SAP Ariba
一般提供予定: 2018 年 9月

CONFIDENTIAL

 **Run Simple**

機能の概要

新機能: 発効日に基づくカタログ品目の可用性

実装の難易度
関連する地域

ロータッチ/容易
グローバル

お客様の課題

カタログ品目に対しては、製品またはサービスの可用性の開始を示す、発効日を指定することができます。カタログ品目に発効日が指定されていても、カタログ検索ではこの日付が考慮されないため、カタログ品目の発効日が現在、過去、または将来のいずれの発効日であっても、ユーザーが品目を購入できることになります。

一方ユーザーの側は、購入するカタログ品目の発効日が現在のものでないとは思っていません。

SAP Ariba でこの課題に対応

この機能を使用すると、ユーザーがカタログから参照および検索し、[発効日] が現在の日付以前であるカタログ品目を表示できます。[発効日] フィールドは、製品またはサービスの可用性の開始を示す、任意のカタログ品目に対する既存のフィールドです。

実現される主なメリット

この機能により、バイヤーのお客様は、発効日が現在のものではないカタログ品目を除外するために手作業で行う必要のある処理を一掃することができます。このプロセス（発効日が現在の日付以前のカタログ品目を表示する処理）を自動化することにより、サプライヤが品目に対して発効日を指定しているカタログに関する処理も簡単に行えるようになります。

ソリューション領域

SAP Ariba Catalog
SAP Ariba Buying
SAP Ariba Buying and Invoicing

実装に関する情報

[ソリューション領域] に記載されているソリューションをご使用の場合、この機能は通常の設定で「オン」になっています。この機能を利用するための処理は必要ありません。

前提条件および制限事項

カタログ品目に対して発効日が指定されている必要があります。